

親子で楽しめる安野光雅

2021年

3月27日(土)

13:30~15:00 (13:00開場)

ヒストリア字部

2F 交流ホール

宇部市新天町 1-1-1 ☎ 0836-37-1400

講師：木本 信昭 (元・下関市立美術館副館長)

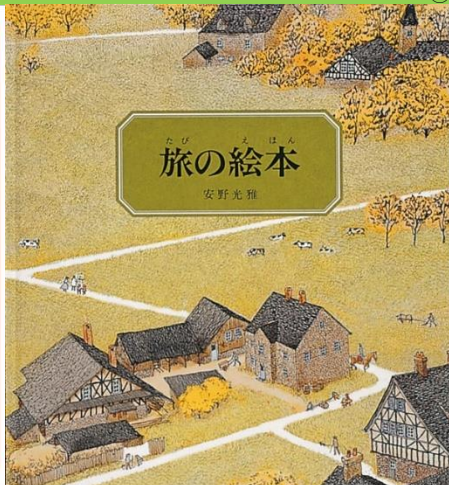
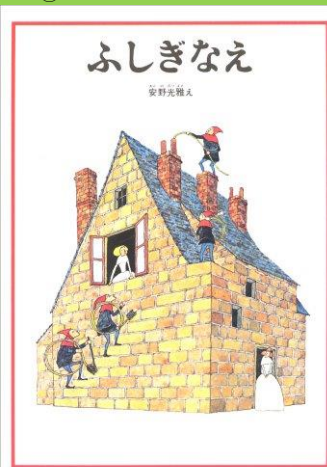


聞き手：横山眞佐子 (児童書専門店「こどもの広場」)

その話、ほんとう？ 安野光雅展での面白話！
安野光雅さんの不思議な絵に遊ぼう！！

①

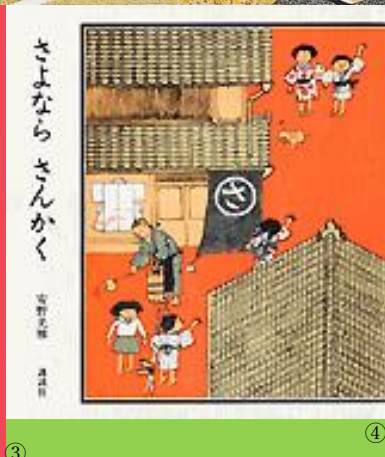
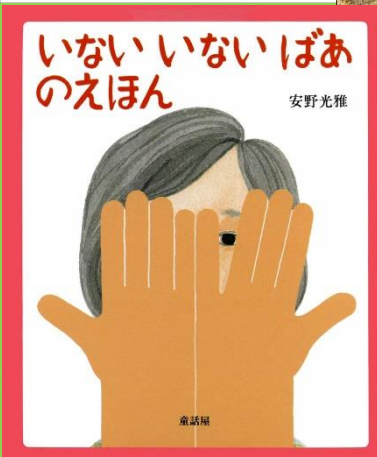
②



- ★対象★年長さんから大人まで
- ★定員★50名 (要申込・先着順)
- ★参加費★500円 (大人のみ)
- ★問合・申込先★
083-232-7956 (こどもの広場)
090-2008-9467 (山本)

【木本信昭プロフィール】1938年生まれ。山口大学教育学部卒業。中学校教諭を経て、山口県立美術館、下関市立美術館の開設、運営に従事。下関市立美術館で何度も切り口を変え安野光雅展開催。元佐賀県有田町教育長。2012年より、山口県立大学非常勤講師。主な著書に『香月泰男・その芸術と人間像』『仏教随想「歎異抄」にきく』など多数。

【安野光雅プロフィール】画家・絵本作家。1926年、島根県津和野町生まれ。山口県立宇部工業学校(現・山口県立宇部工業高等学校)を経て、山口師範学校(現・山口大学教育学部)研究科修了。42歳の時に刊行された『ふしぎなえ』(福音館書店)①で絵本作家デビュー。主な絵本に『旅の絵本Ⅰ～Ⅷ』(福音館書店)②、『いないいないばあのえほん』(童話屋)③、『さよならさんかく』(講談社)④など多数。ポローニャ国際児童図書展グラフィック大賞(1980)、国際アンデルセン賞(1984)、菊池寛賞(2008)など数々の受賞歴あり。2020年没。



③

④

☆主催☆ 山口県子ども文庫連絡会

☆共催☆ こどもと本ジョイントネット 21・山口 ☆協力☆ こどもの広場